

令和4年(2022年) 11月8日(火) 13998号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



銅建値は8万円引き上げの125万円

11月の月内建値平均は124万1,500円

JX金属は7日、電気銅建値を8万円引き上げの125万円にすると発表、同日より実施。11月の月内建値平均は124万1,500円。5日に入電した直近のLME銅相場前場売値が7,905.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは148.04円。この値で換算した採算価格は、117万200円。建値と採算価格から見た諸掛りは7万9,800円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

6月	1270(1)	1340(7)	1360(9)	1330(13)	1290(15)	1260(17)	
							平均1270.0
7月	1170(1)	1130(5)	1080(7)	1100(11)	1050(13)	1070(19)	
							平均1085.5
8月	1110(1)	1090(3)	1110(8)	1140(12)	1110(16)	1140(19)	
							平均1129.5
9月	1140(1)	1120(5)	1160(7)	1190(9)	1210(13)	1180(15)	
							平均1158.5
10月	1150(3)	1170(5)	1190(17)	1170(20)	1190(24)	1200(27)	
							平均1178.9
11月	1170(1)	1250(7)					平均1241.5

Nikkan Kinzoku

home.



黄銅削粉買値は59円引き上げの902円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は7日、黄銅削粉買値を59円引き上げの902円にすると発表した。今月2回目の改定。



亜鉛建値は2万7,000円引き上げ48万4,000円

11月の月内建値平均は48万円

三井金属鉱業は7日、電気亜鉛建値を2万7,000円引き上げの48万4,000円にすると発表、同日より実施した。11月の月内建値平均は48万円。

5日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,849.00ドル。7日の東京市場の米ドルTTSレートは148.04円。この値で換算した採算価格は、42万1,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万2,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

6月	562(1)	565(7)	562(10)	532(15)	526(20)	平均543.6
7月	484(1)	466(6)	484(11)	469(14)	472(20)	平均474.3
8月	508(1)	511(4)	532(9)	562(17)	544(22)	559(26)
						平均537.0
9月	547(1)	502(6)	505(12)	517(15)	493(21)	
						平均502.3

10月	490(3)	505(6)	481(12)	493(17)	487(20)	平均490.2
11月	457(1)	484(7)				平均480.0




鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
 電話 06-6649-0045 代表
 〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
 電話 06-6561-7331~2

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



10月の銅の概況及び10月の見通し (1)

予想レンジ

LMEセツル 7,000ドル~8,000ドル ●

建値 105万円~124万円 ☼

為替 145円~150円 円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半、FRBのタカ派姿勢緩和観測を否定するシュカリ・ミネアポリス連銀総裁の講演や対半導体規制などのマイナス材料もあったが、ISM製造業景気指数の弱気な内容を受けFRBのタカ派姿勢が緩和するとの思惑や8月の米求人件数(JOLT求人)の予想以上の減少を好感しUP。

10月15日時点で7688ドル(セツル)と月初価格より39ドルUPの締め。

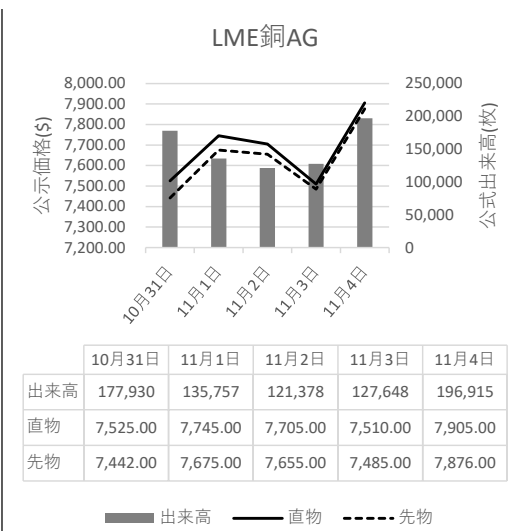
後半は、トラス英相が辞任を表明したことを受けてボンド高傾向となったことに加え、米中古住宅販売戸数が減少したことで、ドル安傾向が強まったことが買い支援要因になった。このようなプラス材料もあったが、欧州中央銀行(ECB)の大幅利上げによる景気後退懸念に加え、米個人消費支出(PCE)が予想を上回ったことを嫌気しDOWN。

9月末日時点で、後半スタート価格から-52ドルDOWNの7663.5ドル。

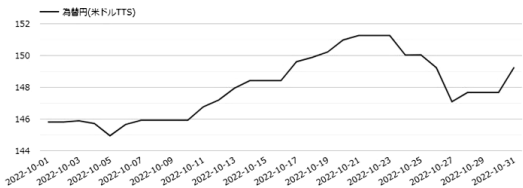
11月スタート建値は117万円。

■前月の経済指標

〰LME公式値週間推移 10月31日~11月4日(現地)



◆月間のドル/円レート (TTS)
145.81 → 149.26 (円)
出典 MIRU

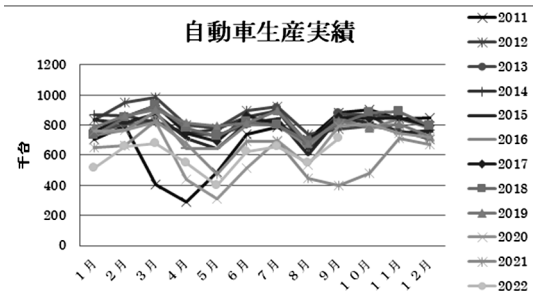


■国内指標

◆自動車生産台数

生産動態統計によると9月の自動車生産台数は前年比+79.3%の71万3626台。輸出は前年同月比+87.6%の34万4807台。

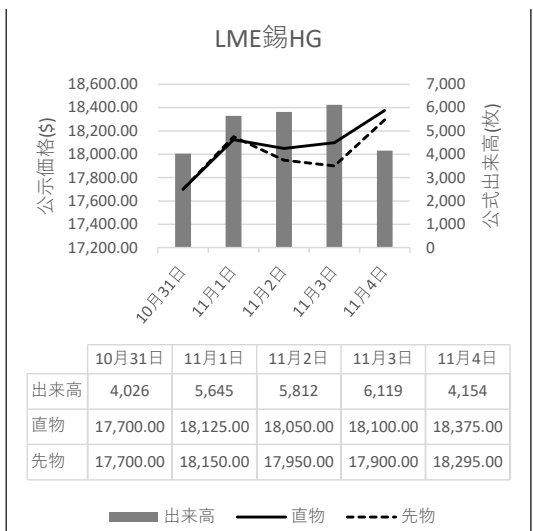
	7月	8月	9月
生産台数	65万79401台	55万1799台	71万36261台
前年比	-4.5%	+22.3%	+79.3%



出典 生産動態統計
(次号につづく)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>



※ 11月4日の出来高は速報値です。



経済産業省

(066)

日豪の互恵的サプライチェーン拡充

～重要鉱物パートナーシップ締結～

鉱物資源に恵まれ、重要鉱物 (Critical Mineral) でも世界有数の埋蔵量を誇るオーストラリア。日本の資源確保にとってますます重要度が高まっている国だが、経済産業省はこのほど、豪州・産業科学資源省、外務貿易省と「重要鉱物に関するパートナーシップ (Partnership concerning Critical Minerals)」を締結した。本紙は速報を掲載したが、締結内容なども本欄で紹介する。

締結により、重要鉱物サプライチェーンを構築し、相互利益となる投資促進の枠組みを確立、豪国内の重要鉱物産業の発展と、日本で必要となる鉱物資源の確保に向け協力を進める。検討課題は、重要鉱物分野の連携機会の探索 ▷ 必要な情報・知識・経験の共有 ▷ プロジェクトへの共同資金支援 ▷ ESG基準に関する協調が挙げられている。このため、パートナーシップを実践するうえで必要な情報の共有や、重要鉱物に関する二国間作業部会の立ち上げ (民間の参加も視野) などに取り組む。

豪州のポジション：米国地質研究所

USGS : Mineral Commodity Summaries 2022

豪州は、鉄鉱石や銅鉱石、ポーキサイトに加え、リチウム、ニッケル、レアアースなどの重要鉱物でも世界有数の埋蔵量を誇り、ニッケルは世界1位、コバルトとリチウムは2位、レアアースは6位など。生産量でも、リチウム1位、レアアース4位、ニッケル鉱石5位などとなっている。日豪はこれまで、ライナス社 (豪) のレアアース開発プロジェクトを連携で推進するなどしている。

ライナスプロジェクト

豪州マウントウェルド鉱山で採掘したレアアース鉱石をマレーシアで分離・精製してネオジウム磁石などに使われる軽希土類を生産するプロジェクト。2010年のレアアースショックを受けて調達多角化を旨とし、2011年にJOGMECと双日がプロジェクト実施主体のラ社に資金供給。2016年までにレアアースの安定生産にこぎ着けることに成功し、日本の中国依存度低減に貢献している。

重要鉱物需要急拡大の見込み

これまでとは異なり、ユーザーである自動車メーカーやバッテリーメーカーも資源確保に乗り出すなど、世界的に資源確保競争が激化している。資源メジャーのヴァーレ社は4月、中国企業と共同で45億ドル規模を投じ、インドネシアでニッケル製錬所を建設する計画を発表し、米フォード社も参画。米GM社は10月、ニッケル製錬事業を計画する豪OPM社に最大で6,900万ドルを出資する計画を発表した。韓LGエナジーソリューションズは9月、カナダの資源3社と硫酸コバルト、水酸化リチウムの供給契約を締結している。

〈重要鉱物に関するパートナーシップ〉 (経産省版訳)

日本の経済産業省並びに豪州の産業科学資源省及び外務貿易省 (以下「当事者」) は、重要鉱物サプライチェーン分野におけるパートナーシップを強化することを望み、以



締結は10月22日に豪バースで、平井裕秀経済産業審議官とキング資源大臣が両国首相の立会いのもと署名を行った = 写真 (HPより)

下の理解に達した：

第1項目 的

当事者間の本パートナーシップは、日本及び豪州間の安全な重要鉱物サプライチェーンを構築し、日本及び豪州の相互利益のための投資

その他の協力分野を促進

するための枠組みを提供する。この目的のため、当事者は、商業上の取極めを促進し、豪州国内の重要鉱物部門を発展させ、日本が高度な製造業に必要な重要鉱物の供給を確保し、日本及び豪州それぞれの排出目標を達成し、両国の経済安全保障目標を達成するために共働する。

第2項目 標

当事者は、以下の目標を達成するよう努める：

- 両国それぞれの国家目標、制度面での能力及び戦略を反映する重要鉱物におけるパートナーシップの機会を探求する。
- 重要鉱物サプライチェーン及びリサイクルをサポートするために情報、知識及び経験を共有し、両国のサプライチェーンの発展に貢献する。
- 相互に関心と利益をもたらす重要鉱物プロジェクトへの協調融資 (必要分野への民間部門の投資の促進を含む) を探求する。
- 環境、社会及びガバナンス基準について、適切な国際フォーラムにおける調整を含め、緊密に協力する。

第3項目 協力の形態

当事者はまた、プロジェクト以外の以下に焦点を当てた分野についても協力するが、これに限定されるものではない：

- 研究開発
- 立法又は規制の更新に関する情報の共有
- サプライチェーンの多様化に向けた各企業の取り組みに対する偽情報への対抗
- その他のサプライチェーンの脆弱性
- 許可プロセスの合理化

第4項目 民間部門の関与

当事者は、関係機関と協力して重要鉱物における企業間の連携を促進するよう努める。

第5項目 履行

当事者は、このパートナーシップを履行するために、以下の約束を行う。

- 本パートナーシップの履行を可能にするために要求された情報の共有。
- 日豪エネルギー資源対話 (JAERD) のより広範な賛助の下、重要鉱物を専門とする当局者レベルの二国間作業部会の設置。当事者は、必要に応じて、関係省庁、企業、研究機関、金融機関及びその他の代表者を情報共有会合に招聘するよう努める。作業部会会合の準備は、当事者間の協議により決定する。
- その他、当事者間が共同で同意する事項。

(第6頁～10頁は省略)

故銅市況

前週末5日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,510.00ドルより395.00ドル高の7,905.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,596.00ドルより540.00ドル高の8,136.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,485.00ドルより391.00ドル高の7,876.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,561.00ドルより568.00ドル高の8,099.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の12月限は、前営業日の342.70セントより25.95セント高の368.65セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の12月限は、前営業日の6万3,400元より160元高の6万3,560元。

週明け7日の東京為替市場TTSレートは、前週末の149.34円より1.30円の円高ドル安、1ドル=148.04円。5日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,905.00ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の115万9,000円より4万9,000円高の120万8,000円。この日、電気銅建値は125万円に引き上げられた。

為替動向

4日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前日と比べ0.0140ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=0.9890ドル~0.9900ドルで推移した。欧州の主要な株価指数が大幅に上昇。市場のリスク選好が強まり対ドルで

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (11月前半)

2S=230円~250円、63S=214円~265円、アルミホイール(1P)=131円~245円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンコロ=115円~123円、込合金(機械鋳物)=106円~114円、缶プレス(ソフト)=71円~81円。

関西地区 (11月前半)

2S=213円~215円、63S=215円~250円、印刷版=205円~210円、アルミホイール(1P)=196円~209円、ベースメタル=159円~163円、機械鋳物=111円~114円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=88円~93円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(11月7日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線1078~1083、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅など1043~1048、並銅1008~1018、込銅(高品位=約97%)998、セバ724~729。コーベル要り筋665、それ以外650ほど。黄銅削粉要り用筋675、それ以外645~655どころ。並青銅鋳物削粉882~887。

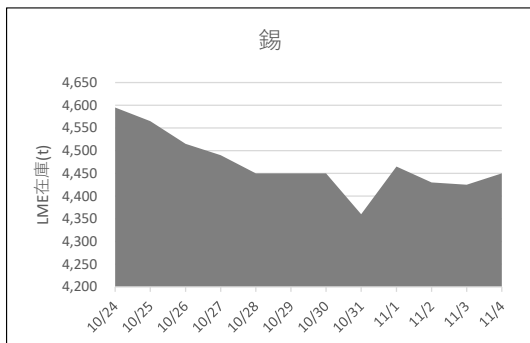
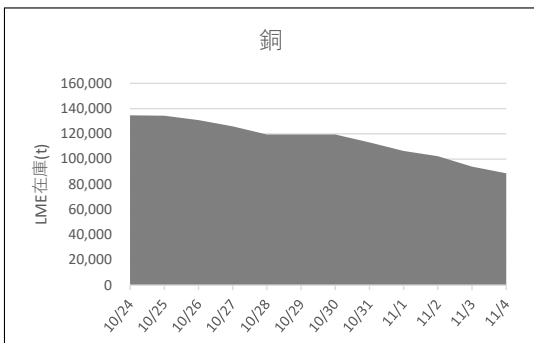
小口市中相場(1トン前後)は、ピカ線1058~1078、上銅新くず1023~1043、普通上銅998~1018、2号銅線990~1010、並銅988~1008、込銅(94-97%)936、込銅(90-93%)938、下銅487~537、セバ689~724、コーベル605~650、黄銅棒地600~645、黄銅削粉595~640、黄銅ラジ560~568、交叉ラジ584~641、黄銅鋳物563~570、送り307~326、上青銅鋳物879~899、並青銅鋳物859~874、上青銅鋳物削粉874~894、並青銅鋳物削粉849~869どころ。

ユーロが買われた。英ポンドも対ドルで上昇。同じく0.0090ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.1270ドル~1.1280ドルで推移した。

4日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反発した。前日と比べ1.60円の円高ドル安、1ドル=146.60円~146.70円で取引を終えた。朝方に発表された米国の10月雇用統計で非農業部門の雇用者数が前月と比べ26万1,000人増と市場予想の20万5,000人増を上回った。一方、失業率は3.7%と市場予想の3.5%より悪化。中国がゼロコロナ政策を転換するとの見方が拡がりオフショア市場の人民元が対ドルで急上昇、対ユーロでドルは売られ、この動きが対円相場にも波及した。

7日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前週末17時と比べ0.99円の円高ドル安、1ドル=146.89円~146.91円で推移した。米国の雇用統計で失業率が上昇するなど労働需給の逼迫観測がやや後退。長期金利上昇も一服し持ち高調整の円買いドル売りが広がった。ただ、円の上値を試す動きは鈍くニューヨーク市場の高値、146.56円に及ばなかった。FRBのパウエル議長は2日FOMC後会見で早期の利上げ停止を否定、金利差拡大を見込んだ円売りドル買いが円相場の重荷になった。円は対ユーロでは下落。同じく1.50円の円安ユーロ高、1ユーロ=145.91円~145.93円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 10月24日~11月4日(現地)





LME銅相場は急騰 直物終値は8,136.00ドル
 COMEX銅相場も急反発 SHFE銅相場も反発
 LME非鉄相場は全面高 アルミ直物終値は2,344.50ドル



5日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、11月4日入電の7,510.00ドルより395.00ドル高の7,905.00ドル。3営業日ぶりの反発で5.26%高。この週3.15%の上伸。11月に入って5.05%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の7,485.00ドルより391.00ドル高の7,876.00ドル。3営業日ぶりの反発で5.22%高。この週3.50%の上伸。11月に入って5.83%の上伸。LME公認倉庫の銅在庫は、現地11月3日の9万3,975トンより5,375トン減の8万8,600トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、11月限が、11月4日入電の345.65セントより25.80セント高の371.45セント。3営業日ぶりの反発で7.46%高。この週7.17%の上伸。11月に入って8.82%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月4日入電の342.70セントより25.95セント高の368.65セント。3営業日ぶりの反発で7.57%高。この週7.51%の上伸。11月に入って9.13%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、11月限が、11月4日入電の6万4,510元より140元高の6万4,650元。反発して0.22%高。この週0.58%の上伸。11月に入って1.76%の上伸。中心限月に当たる12月限は、11月4日入電の6万3,400元より160元高の6万3,560元。反発して0.25%高。この週0.14%の上伸。11月に入って1.91%の上伸。

錫は上伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、11月4日入電の1万8,100.00ドルより275.00ドル高の1万8,375.00ドル。2営業日の続伸で1.80%高。この週0.41%の上伸。11月に入って3.81%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の1万7,900.00ドルより395.00ドル高の1万8,295.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.21%高。この週0.03%の下落。11月に入って3.36%の上伸。LME公認倉庫の錫在庫は現地11月3日の4,425トンより25トン増の4,450トン。

鉛は続伸 この週約4%高

LME鉛相場の前場売値は、直物が、11月4日入電の1,986.00ドルより36.00ドル高の2,022.00ドル。2営業日の続伸で2.22%高。この週4.12%の上伸。11月に入って2.85%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の1,980.00ドルより35.00ドル高の2,015.00ドル。2営業日の続伸で2.54%高。この週4.40%の上伸。11月に入って2.86%の上伸。LME公認倉庫の鉛在庫は現地11月3日の2万7,625トンよりトン減の2万7,625トン。

亜鉛は反発、約6%高

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、11月4日入電の2,682.00ドルより167.00ドル高の2,849.00ドル。3営業日ぶりの反発で6.23%高。この週2.23%の下落。11月に入って3.41%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の2,666.00ドルより170.00ドル高の2,836.00ドル。3営業日ぶりの反発で6.38%高。この週1.43%の下落。11月に入って4.50%の上伸。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地11月3日の4万4,175トンより125トン減の4万4,050トン。

アルミは上伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、11月4日入電の2,216.00ドルより90.00ドル高の2,306.00ドル。3営業日ぶりの反発で4.06%高。この週3.59%の上伸。11月に入って4.96%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の2,242.00ドルより76.00ドル高の2,318.00ドル。2営業日の続伸で3.55%高。この週3.67%の上伸。11月に入って5.03%の上伸。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地11月3日の57万7,875トンより万3,450トン減の57万4,425トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、11月4日入電より横ばいの1,660.00ドル。この週3.75%の上伸。11月に入って3.75%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電より横ばいの1,660.00ドル。この週3.75%の上伸。11月に入って3.75%の上伸。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、11月4日入電の2,391.00ドルより1.00ドル高の2,392.00ドル。2営業日の続伸で0.08%高。この週0.13%の上伸。11月に入って0.13%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。11月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、11月4日入電の2万3,060.00ドルより675.00ドル高の2万3,735.00ドル。反発して2.93%高。この週6.65%の上伸。11月に入って9.13%の上伸。3か月物の前場売値は、11月4日入電の2万3,295.00ドルより630.00ドル高の2万3,925.00ドル。反発して2.70%高。この週6.81%の上伸。11月に入って9.50%の上伸。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地11月3日の5万1,432トンより24トン減の5万1,408トン。

LME公示価格(US\$)／11月4日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,905.00	18,375.00	2,022.00	2,849.00	2,306.00	1,660.00	2,392.00	23,735.00
	前営業日比	395.00	275.00	36.00	167.00	90.00	0.00	1.00	675.00
	週間増減比	3.15%	0.41%	4.12%	▲2.23%	3.59%	3.75%	0.13%	6.65%
先物	公示価格	7,876.00	18,295.00	2,015.00	2,836.00	2,318.00	1,660.00	2,400.00	23,925.00
	前営業日比	391.00	395.00	35.00	170.00	76.00	0.00	0.00	630.00
	週間増減比	3.50%	▲0.03%	4.40%	▲1.43%	3.67%	3.75%	0.00%	6.81%

海外非鉄金属相場

(11月5日 入電・現地 11月4日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 11月限, 12月限, 1月限, 2月限, 3月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2050.0 (120.0), 2061.5 (128.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1674.40 (45.65), 12000 -, 3.75 -, 1.60 -, 240 -, 7.00 -, 9.00 -, 43.00 -, 24.75 -, 3500 -, 320.0 -, 110 -.

KLTM編(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (4日), (7日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配, (11/7), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 64650, 18305, 23725, 15195, 193940, 63560, 18195, 23025, 15200, 191100, 140, 135, 390, 95, 1060, 24130, 12700, 7515, 585, 1554.

*7日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7905, 18375, 2022, 2849, 2306, 23735, 371, 64650, 18305, 23725, 15195, 1211, 2920, 336, 462, 358, 3714, 1259, 1334, 378, 489, 313, 49, 18, 3, 21, 10, 69, 74, 11, 4, 11, 3.

非鉄金属製品相場

(11月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛垂鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	◎ 1560	◎ 1505	垂鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	◎ 1610	◎ 1555	印刷用垂鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	55~57
銅大板2×1×2	◎ 1690	◎ 1705	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	98~101
銅管(ベース)	◎ 1690	◎ 1705	鉛板1.5ミリ	582	582	3C×1.6	102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◎ 1600	◎ 1615	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	149~152
銅棒25ミリ	◎ 1470	◎ 1475	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◎ 1525	◎ 1520	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	30.5~32.4
銅線0.9ミリ	◎ 1550	◎ 1535	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	83.8~89.1
銅帯6×50	◎ 1480	◎ 1475	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	207~220
銅平角線	◎ 1750	◎ 1705	〃 5052板	795	815	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◎ 1280	◎ 1285	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1580~1679
〃 0.3ミリ	◎ 1310	◎ 1315	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2430~2583
黄銅大板2×1×2	◎ 1430	◎ 1465	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4082~4340
黄銅管	◎ 1770	◎ 1765	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2566~2723
復水器用黄銅管	◎ 1740	◎ 1735	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3572~3791
黄銅棒快削25ミリ	◎ 1050	◎ 1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)	
六角棒	◎ 1080	◎ 1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2	125~128
四角棒	◎ 1110	◎ 1140	白金(グラム)		◎ 5028	4C×2	168~172
鍛造用	◎ 1090	◎ 1120	パラジウム(グラム)		◎ 9944	6C×2	237~243
ネーバル	◎ 1190	◎ 1220	金(グラム)		◎ 8740	7C×2	271~278
高力	◎ 1190	◎ 1220	銀(キログラム)		◎ 108900	合金鉄 9月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	◎ 1455	◎ 1465	レアメタル輸入価格 9月通関 (CIF)			フェロマンガ2%以上炭素含有	249
黄銅平角線ロール仕上	◎ 1655	◎ 1675	金属ケイ素(99.99%未満)		429	〃 その他	344.8
黄銅条1.5×100	◎ 1275	◎ 1300	モリブデン酸化物		3805	フェロシリコン55%以上	342
リン青銅板一般用1.0ミリ	2580	2770	タンタル		64059	フェロクロム4%以上炭素含有	279.6
〃 バネ用0.3ミリ	2810	3010	マグネシウム		497	フェロモリブデン純分60%以上	3529
リン青銅棒25ミリ	2750	2960	コバルト		9043	フェロバナジウム	3777
リン青銅線3ミリ	3050	3260	インジウム		28739	フェロニッケル33%未満	758.4
洋白板一般用1.0ミリ	3670	3820				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3830	3990					

減摩合金	11月1日改定	銅合金地金	11月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	3895	BC 1種	1225
2種	3810	2種	1540
3種	3710	3種	1620
4種	3280	6種	1320
5種	3095	7種	1435
7種	1255	YBSC 3種	1105
8種	1140	LBC 3種	1565
9種	980	PBC 2種	1640



https://home.nikankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1250(7) 金 7,934(7)
 () 実施日 電気鉛 354(1) 銀 99,020(7)
 電気亜鉛 484(7) 錫(99.99%) 4,100(1)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (11月7日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 43,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金		大阪 東京		
	仲間相場	仲間相場	高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	◎ 1111	◎ 1110	電 気 銅	◎ 1188	◎ 1183	◎ 1190	◎ 1185
2 号 銅 線	◎ 1069	—	電 気 亜 鉛	◎ 462	◎ 456	◎ 462	◎ 456
上 銅 (新 切)	◎ 1082	◎ 1078	蒸 留 亜 鉛	◎ 450	◎ 444	◎ 450	◎ 444
雑 ナ ゲ ッ ト	◎ 940	◎ 938	再生ダイカスト亜鉛2種	◎ 384	◎ 378	◎ 384	◎ 378
並 銅	◎ 1024	◎ 1006	再 生 亜 鉛 (98%)	◎ 338	◎ 332	◎ 338	◎ 332
下 銅	◎ 1005	◎ 978	電 気 鉛	335	332	335	332
銅 削 粉	◎ 999	◎ 981	再 生 鉛 1 号	313	303	312	307
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	319	315	317	313
新 切 黄 銅 セ バ	◎ 833	◎ 839	錫 1 号	2950	2900	2950	2900
コ ー ベ ル	◎ 801	◎ 797	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950
黄 銅 棒 地	◎ 799	◎ 785	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3400	3350	3400	3350
黄 銅 削 粉	◎ 793	◎ 781	コ バ ル ト	9300	9000	9300	9000
並 黄 銅	◎ 695	◎ 664	セ レ ニ ウ ム	3600	3400	3600	3400
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◎ 632	◎ 615	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◎ 643	◎ 615	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550
黄 銅 鋳 物	◎ 700	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	◆ 520	◆ 500	◆ 520	◆ 500
山 送 り (55%)	380	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 388	◎ 384	◎ 390	◎ 386
上 青 銅 鋳 物	◎ 864	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	318	313	318	313
並 青 銅 鋳 物	◎ 862	◎ 851	〃 90 %	288	283	288	283
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 857	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	417	412	420	415
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◎ 847	◎ 836	鋳 物 用 C2BS	442	437	444	439
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◎ 1093	青 銅 合 金 地 金 3 種	◎ 1590	◎ 1580	◎ 1660	◎ 1650
〃 (鋳 物)	◎ 978	—	〃 6 種	◎ 1300	◎ 1290	◎ 1350	◎ 1340
リ ン 青 銅 削 粉	◎ 896	◎ 889	ハ ン ダ 錫 60 %	2610	2570	2630	2600
新 切 洋 白 (電 子 材)	◎ 908	◎ 896	〃 50 %	2265	2215	2285	2255
新 切 亜 鉛	◎ 236	◎ 236	〃 40 %	1990	1930	1945	1915
ダ イ カ ス ト く ず	◎ 201	◎ 201	減 摩 合 金 2 種	3795	3765	3800	3770
亜 鉛 ド ロ ス	◎ 179	◎ 190	〃 4 種	3250	3225	3255	3225
上 鉛	145	143	〃 7 種	1185	1135	1185	1135
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切		80	75
活 字 鉛	130	127		〃 ダ ラ イ 粉		65	60
新 切 ア ル ミ 1 級	◎ 260	◎ 254		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316		240	240
新 切 サ ッ シ 1 級	◎ 260	◎ 252		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310		415	415
新 切 合 金 1 級	◎ 245	◎ 232		13 ク ロ ー ム 新 切		23	24
機 械 鋳 物 1 級	◎ 175	◎ 182		ハ イ ス 9 種		265	265
ビ ス 付 サ ッ シ P	◎ 215	◎ 202					
合 金 削 粉 P	◎ 118	◎ 123					
込 ガ ラ P	◎ 113	◎ 115					
カ ン ・ バ ラ	◎ 176	◆ 161					



非鉄金属材料相場面
 PW: nikkin202211